

補助金支出一覧(令和6年度決算)

問い合わせは、各所管の担当までお願いします。

補助金支出一覧(令和6年度決算)										一 般 会 計	
問い合わせは、各所管の担当までお願いします。										(単位:円)	
所 管	支出名称	支出先	令和6年度予算 (予算現計)	令和6年度支出金額	令和5年度支出金額	交付目的	事業の概要	事業 開始年度	終期又は 次回検証 年度		
大阪港湾局 計画整備部 振興課	大阪市コンテナ物流対策事業(CONPAS導入)補助金	海運貨物取扱業者、 貨物自動車運送事業者 コンテナターミナル運営事業者	51,933,000	4,333,000	0	新たな港湾情報システム「CONPAS」と海運貨物取扱業者や貨物自動車運送事業者、夢洲のコンテナターミナル運営事業者が所有するシステムの接続を支援し、速やかに各システムを連携させることにより、コンテナターミナルにおけるゲート処理時間短縮等のCONPASの機能を早期に発揮させ、工事車両を含む万博関連車両との輻輳を回避するとともに、物流車両の滞留を早期に解消し、物流交通を円滑化させることを目的とする。	夢洲のコンテナターミナルを利用する海運貨物取扱業者や貨物自動車運送事業者、夢洲のコンテナターミナル運営事業者に対し、新たな港湾情報システム「CONPAS」と接続するために必要となる海運貨物取扱業者や貨物自動車運送事業者、コンテナターミナル運営事業者が所有するシステムの改修等に係る費用の一部を補助する。 (補助の対象及び補助率) ①夢洲のコンテナターミナルを利用する海運貨物取扱業者の自社システムとCONPASが情報連携するために要する海運貨物取扱業者の自社システムの改修費 ・補助率：1/3(補助上限：1社あたり50万円) ②夢洲のコンテナターミナルを利用する貨物自動車運送事業者の自社システムとCONPASが情報連携するために要する貨物自動車運送事業者の自社システムの改修費 ・補助率：1/3(補助上限：1社あたり400万円) ③夢洲のコンテナターミナル運営事業者の自社システムとCONPASが情報連携するために要するコンテナターミナル運営事業者の自社システムの改修及びサーバの設置に要する費用 ・補助率：1/3(補助上限：1社あたり3,833万円)	R3	R7		
大阪港湾局 計画整備部 振興課	大阪みなと貨物集貨事業補助金	荷主、フォワーダー	3,000,000	2,880,000	0	大阪港が共通の背後圏を有する府営港湾と一体となつて、各々の強みを活かした集貨策を講じていくことで、大阪港における取扱貨物量を増加し、将来的な定期航路の増便や新規定期航路の就航をめざし、さらなる国際競争力の強化を図ることを目的とする。	府営港湾エリアに立地する冷蔵倉庫を活用し、大阪港で輸出を行う事業において、交付決定日から申請年度の1月31日までと前年度における同期間を比較して増加しているコンテナ貨物量を補助の対象とする。ただし、堺泉北港及び神戸港からの転換を除く。 (補助額) 新規・増加貨物1TEUあたり30,000円 (上限) ①申請年度の4月1日から翌年1月末日までと前年度における同期間を比較して増加した貨物量を上限とする。 ②1申請あたり3,000,000円を上限額とする。	R6	R8		
大阪港湾局 計画整備部 振興課	モーダルシフト推進事業補助金	荷主、物流事業者	21,000,000	13,598,530	0	内貿貨物の国内輸送について、物流事業者及び荷主が共同で実施する、大阪港を利用した環境負荷の少ない輸送手段への転換（モーダルシフト）に支援を行うことで、環境負荷の低減に貢献することを目的とする。	(補助対象事業) ①内貿貨物の国内輸送に対し、貨物自動車による陸上輸送又は航空機による空港輸送から、CO ₂ 排出量の削減効果が見込まれる海上輸送又は鉄道輸送と海上輸送を組み合わせた輸送に転換し、かつ大阪港を利用する事業 ②国内輸送におけるCO ₂ 排出量について、交付決定日から申請年度の1月31日までの輸送ルートにおけるCO ₂ 排出量が前年度の同一事業での輸送ルートにおけるCO ₂ 排出量より削減されている事業 (補助額) 補助対象事業にかかる輸送経費の2分の1に相当する額 (上限) ①転換による増加経費を上限とする。 ②1申請あたり3,000,000円を上限額とする。	R6	R8		
大阪港湾局 計画整備部 事業戦略課	大阪市CNP認証取得にかかる推進事業（ヤード照明のLED化) 補助金	夢洲コンテナターミナルにおいてヤード照明のLED化を実施する者	68,000,000	68,000,000	0	大阪港の中核施設である夢洲コンテナターミナルにおける脱炭素化を促進し、CNP（カーボンニュートラルポート）形成を推進、「ゼロカーボン おおさか」の実現に貢献するとともに、令和6年度以降に国が本格運用を開始する予定の「港湾のターミナルの脱炭素化の取組に関する認証制度」における認証取得をめざすことを目的とするもの	夢洲コンテナターミナルにおけるヤード照明（国が所管する照明を除く）のLED化に要する費用（設計費用、工事費用）の一部を補助する。 (補助の対象及び補助率) ・補助の対象：令和7年3月14日までに夢洲コンテナターミナルにおけるヤード照明のLED化に要する費用（設計費用、工事費用） ・補助率：1/3	R6	R6		
所属計			143,933,000	88,811,530	0						